

参加費無料
(事前申込制)

主催:宮城県 / サーキュラーエコノミー実践支援セミナー

サーキュラーエコノミーが 製造業の持続的な未来をつくる

サーキュラーエコノミーとは、廃棄物が出ない社会を目指し、製品の設計段階から資源を循環利用する仕組みを作っていく経済モデルのことで、新たなビジネスチャンスとして、国内外で注目を集めています。本セミナーでは、サーキュラーエコノミーについて、第一人者や実践者をお招きして分かりやすく紹介します。また、後日、ビジネスアイデアの立案を企画体験できるワークショップを開催します。

令和6年1月12日 金 14:00~

会場

TKPガーデンシティ仙台 (宮城県仙台市青葉区中央1-3-1 AER 30階)
Zoomでのオンライン参加も可。*会場参加は先着順で定員80名。

対象

製造業等の県内事業者、自治体職員など関心のある方

お申し込みは
QRコードまたは
URLから



<https://forms.gle/oh6WZjtiDEAVzF4H6>
(申込締切) 令和5年12月26日

14:00~14:30

基本講演

サーキュラーエコノミーとは

株式会社新東通信 CIRCULAR DESIGN STUDIO. 祐川幸子氏

14:30~15:30

特別講演

欧州で進むサーキュラーエコノミーの
インパクトと日本が目指すべき姿

サーキュラエコノミーの第一人者であり、経産省 産構審資源循環小委員会委員長などの委員を多数歴任する梅田教授を迎え、欧州でサーキュラーエコノミーが推進される背景や現状、日本への影響や国内外の事例などから、国内の製造メーカーが取り組むべき課題や目指すべき姿について解説いただきます。



東京大学大学院工学系研究科
人工物工学研究センター教授
梅田靖氏

15:30~16:00

実践者講演

アルプスアルパインの
CEへの取組と製品への適用事例紹介

宮城県内の先進的な実践企業として、同社が目指す姿や実装に向けた課題などをご紹介いただきます。

アルプスアルパイン株式会社 技術本部 技術企画室、東北大学 大学院工学研究科 特任教授(アルプスアルパイン×東北大学つながる価値共創研究所) 公益財団法人高分子学会 東北支部 常任幹事 谷口義尚氏

ALPSALPINE
Perfecting the Art of Electronics

ワークショップも開催!

ワークショップの詳細とセミナーのお申し込み方法は裏面をご確認下さい。

参加費無料

(事前申込制)

製造業のこれからのビジネスを考える2日間

宮城県サーキュラーエコノミー ビジネス構想ワークショップ

セミナー
参加者
限定開催

「環境・社会課題に配慮したビジネスを展開したい」「持続可能なビジネスについて考えたい」そんな製造業者の皆様と、サーキュラーエコノミーの視点を取り入れた新しい循環配慮設計の商品や事業アイデアを構想するワークショップを開催します。

循環配慮設計の
製品開発に必要な
視点について学べる

ファシリテーターの
ガイドのもと、
ビジネスアイデアの
立案を体験

ワークショップ後に
自社の循環配慮設計に
役立つアイディエーション
シートも配布

企業間
交流の場にも

令和6年2月7日水・2月8日木 両日ともに10:00~17:00
(12:00~13:30は昼休憩予定)

場所 宮城県産業技術総合センター <https://www.mit.pref.miyagi.jp/>

対象 サーキュラーエコノミーや持続可能なビジネスモデルに関心のある宮城県内の製造業者の皆様

参加条件 1月12日開催のセミナーにご参加いただいた方 定員 最大18名(1社につき2名まで)



プログラム

1日目

2月7日(水)

基礎編

サーキュラーエコノミーを事業に取り入れるためのポイントを理解し、業界の現状の課題・未来を考える

STEP1

CE事例を
分析する

STEP2

業界の
課題を
抽出する

STEP3

業界の
未来を
予測する

STEP4

事業
アイデアを
考える

STEP5

CE視点で
ブラッシュ
アップする

STEP6

プレゼン
テーション/
振り返り

※本ワークショップは2日間の連続したプログラムです(1日のみの参加はできません)

2日目

2月8日(木)

実践編

業界の課題・未来から、これからのサーキュラーエコノミーを取り入れた事業アイデアを考える

ファシリテーター・プログラム作成 CIRCULAR DESIGN STUDIO. (新東通信)

「サーキュラーエコノミーで世界を明るく、楽しく変える」をビジョンに掲げ、多数の自治体・企業にサーキュラーエコノミーのカンファレンス・セミナー・ワークショップを実施。現在は大手自動車関連企業や大手製造業企業におけるサーキュラーエコノミーコンサルやワークショップの実施の他、愛知県や愛知県蒲郡市、長野県白馬村でサーキュラーエコノミーの推進に携わる。

CDS.
CIRCULAR DESIGN STUDIO.



竹林希氏



祐川幸子氏

申込方法

以下のURLまたはQRコードからお申し込み下さい。(セミナー・ワークショップ共通)
(申込URL) <https://forms.gle/oh6WZjtiDEAVzF4H6>
(申込締切) 令和5年12月26日

※ワークショップへの参加可否は1月5日ごろ事務局よりお知らせ予定です。※記入頂いた個人情報は本プログラムの運営及び今後の告知や運営のご案内のみに活用させていただきます。



お問合せ

宮城県サーキュラーエコノミーセミナー・ワークショップ事務局(株式会社新東通信内)

TEL:052-957-7480

メール: miyagi-circulareconomy@shinto-tsushin.co.jp (12月29日~1月3日、土日祝除く、10:00~17:00)